

七夕豪雨災害から50年

～あの水災害を自分事に～

令和6年(2024年)は、昭和49年(1974年)7月の七夕豪雨災害から50年となる節目になります。そこで「七夕豪雨災害を伝え、学び、一人ひとりができることは何かを考える」をテーマとして、シンポジウムを開催します。

七夕豪雨災害からこれまでの安全な暮らしに向けた取組を振り返るとともに、歴史に学ぶ治水や最近の気象情報に関する基調講演を通じて、水災害を正しく恐れて、正しく備えることにつなげていきます。

令和6年(2024年)

7/6 土

13:00

15:40

開場 12:00

会場

静岡県コンベンションアーツセンター
「グランシップ」 会議ホール・風

参加
無料

定員
400名

事前参加
申込締切
7月3日

プログラム

13:00 開会挨拶

13:05 「七夕豪雨災害の記憶とその後の河川行政の取組」

13:25 基調講演 「大雨警報発表、あなたは避難しますか？」
気象予報士 伊藤麻衣氏

14:10 休憩

14:25 基調講演 「戦国一の治水名人は誰だ
～信玄、清正、それとも～」
静岡大学名誉教授 小和田哲男氏

15:25 「水災害に対するこれからの取組」

基調講演

「戦国一の治水名人は誰だ
～信玄、清正、それとも～」

静岡大学名誉教授 小和田哲男氏



1944年静岡市生まれ。静岡大学名誉教授、文学博士。NHK大河ドラマでは、「どうする家康」などの8作品で時代考証を務める。

「大雨警報発表、
あなたは避難しますか？」

気象予報士 伊藤麻衣氏



静岡県出身。2017年4月から地元である静岡の放送局、NHK静岡にて「NHKニュースたっぷり静岡」の気象キャスターを務める。

写真：麻機遊水地



流域治水シンポジウムについて
コチラでも情報発信中！

会場のご案内



静岡県コンベンションアーツセンター「グランシップ」

〒422-8019 静岡市駿河区東静岡二丁目3番1号
JR東静岡駅南口から徒歩5分

展示ブース

シンポジウム会場では下記出展者による展示ブースも併設していますので、シンポジウム前後や休憩中に是非ご覧になってください。

展示ブース出展者一覧

- 国土交通省中部地方整備局
- 気象庁静岡地方気象台
- 静岡県
- 静岡市
- 一般社団法人グリーンパークあさはた（静岡市あさはた緑地交流広場指定管理者）
- 麻機遊水地保全活用推進協議会
- 静岡北中学校・高等学校

お問い合わせ

静岡県
交通基盤部 河川砂防局 河川企画課

メール： kasenki@pref.shizuoka.lg.jp
電話： 054-221-3035（平日8:30～17:15）
FAX： 054-221-3380

参加申し込み方法

参加をご希望の方は、下記のFAXまたはWEB応募フォームより事前参加申し込みをお願いします。

申込締切 令和6年7月3日(水) ※当日必着 定員 先着400名様

送信先 FAX番号: **054-221-3380**

WEB応募フォーム: https://apply.e-tumo.jp/pref-shizuoka-u/offer/offerList_detail?tempSeq=12238

先着
400
名様

事前参加
申込締切
7月3日

FAXでお申し込みの場合

下記に必要事項をご記入の上、FAX番号までお送りください。

WEBでお申し込みの場合

ふりがな 氏名		所属	
同行者 複数名の場合 全員の氏名を記入			
住所 代表者のみ	〒		
電話番号 代表者のみ		E-mail 代表者のみ	

スマートフォン・タブレット等をご利用の方は、下記二次元コードからWEB応募フォームにお進みいただけます。



※お預かりした個人情報は、流域治水シンポジウムの運営の目的として使用します。